

玉宮公民館だより

【発行責任者】 玉宮公民館長：廣瀬 文武 主事：廣瀬 政道



令和5年2月11日玉宮公民館にて、恒例の2月 俳句教室が、【廣瀬 博】氏 講師のもと実施されました。

今年度第5回目 of 教室で、今月は『探梅』・『如月』・『鳥雲に入る』を兼題に、早春の情景を【俳句】に描写していただきました。会員の方々が俳句以外にも今回の兼題は、個々の意や思い出があり、会話に熱がこもっていました。

今年度第6回目は、令和5年3月18日（土）午後1時30分からです。兼題は【春めく】・【雪間】・【猫の子】です。会員方々が【何を意、何を詠み、何を伝えたい】のか、日常生活での絶妙な情景描写・玉宮地区への意を『俳句』で感じるのが楽しみです。

俳句教室は、第6回で今年度最終(令和4年度)となります。 皆さんも『俳句教室』で、直に感じてみませんか。会員以外の方々の参加も大歓迎です。問い合わせは、館長・主事までご連絡ください。

裏面に、会員皆様のご協力により、令和5年2月11日に実施されました【2月 俳句教室】の『俳句』を掲載させていただきました。

今後の玉宮公民館活動予定につきましては、【玉宮公民館だより】・【玉宮公民館だより号外】にて、地区の皆様方に、ご案内申し上げます。

館長：廣瀬 文武
主事：廣瀬 政道

塩山竹森3432
塩山福生里228



奥山 武夫

- ・ 梅探る^{さぐ}枯草色のやまのべに
シベリア抑留兵
- ・ 鳥雲に沙汰なく過ぎし月日かな
澤登 秀雄
- ・ 探梅や月残りたる朝ぼらけ
- ・ 如月^{きよつき}の雑木に赤芽^ま未だ見えす
沢登 代六

- ・ 鳥雲に入る地蔵菩薩^てに掌を合はす
- ・ 探梅や雲の奥より子らの声
中村 勝久
- ・ 亡き友の名を呼べば鳥雲に入る
- ・ 梅探る人とふれあふ日和かな
中村 孝栄

- ・ 梅探る^{あぐし}主なき家ありにけり
- ・ 稜線の鉄塔連なる鳥雲に
樋口 重和
- ・ 鳥雲に背筋をかつと正しけり
- ・ 如月や湯立^{ゆだて}神楽^{かぐら}のしづく飛び
廣瀬 博

- ・ 如月や棚田^{にじ}に滲む鉄気水^{かなげみず}
- ・ 探梅やどこまで続くけもの道
向山 泰三

- ・ 鳥雲に入るせいせいと小樽山^{こならやま}
- ・ 梅探る急な階段^{きゆうな}続きけり
廣瀬 文武
- ・ 鳥雲に入りてぶどうの目覚めかな
- ・ 如月や風切り音^{ゆる}の緩みたる
廣瀬 政道

- ・ うらうらと遠^{やまなみ}き山脈鳥雲に
- ・ 如月や畦草^{やまなみ}少し青みたる